

# 碓氷峠鉄路再生研究会 作業報告

## 2025年12月 作業報告

作成日;R07.12.31

・12月は、碓氷線の景観復元作業として、線路敷き法面の整備作業を開始しました。

碓氷線の景観の特徴は、コンクリート格子で強化された線路敷き法面です。

コンクリート格子の中には割石が積み上げられてますが廃線後は草木が生えて景観を壊しています。

廃線後20余年の歳月で大きな木が生えていましたが当会が伐採して整備しました。

放置しておくと、また木が生えてきて山に還ってしまいますので定期的に整備作業が必要です。

作業日；8日、18日 延べ人数5人 作業時間；9:00～11:00

|               | 下り線 県道脇 ナイトウオークエリアの西側 下り線法面 | 12月8日  | 同左 法面の枯れ草や藪の除去作業を実施  |
|---------------|-----------------------------|--------|----------------------|
| 1<br>作業前（作業中） |                             | 作業後    |                      |
| 2             | 下り線 県道脇 ナイトウオークエリアの西側 下り線法面 | 12月8日  | 同左 上記のさらに西側まで整備作業を実施 |
| 作業前（作業中）      |                             | 作業後    |                      |
| 3             | 下り線 県道脇 ナイトウオークエリアの西側 下り線法面 | 12月18日 | 同左 上記のさらに西側まで整備作業を実施 |
| 作業前（作業中）      |                             | 作業後    |                      |
| 4             | 下り線 県道脇 ナイトウオークエリアの西側 下り線法面 | 12月18日 | 下り線法面の作業後の様子を上空から撮影  |
| 作業前（作業中）      | 省略                          | 作業後    |                      |